

十人十色 あなたの個性で 虹をかけよう

(令和4年度標語募集 中学生の部最優秀賞 草間みすずさんの作品)

伊奈庁舎地域推進課 (内線 1303)

男女が互いを尊重し、責任を分かち合い、性別にかわりなく、個性と能力を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」を実現するために、本市ではさまざまな啓発事業を行っています。今年度に行った主な取り組みについて、ご紹介します。

～男女共同参画標語の入賞作品決定～

男女共同参画社会について、親しみやすいイメージが持てる作品を募集したところ、203点の応募がありました。審査の結果、今年度の最優秀・優秀作品を決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。



最優秀賞受賞者の声

最優秀賞を受賞することができ、とても嬉しいです。「十人十色」を大切に、多様性を認め、分かり合える社会をつくっていきたくという思いを込めました。



中学生の部 (敬称略)

最優秀賞	「十人十色 あなたの個性で 虹をかけよう」	草間 みすず (伊奈中学校 1年)
	「あたりまえ それが今は 変わってる」	中泉 よしき (伊奈東中学校 1年)
優秀賞	「心繋いで男女の協力豊かな未来」	岡田 かずし (谷和原中学校 1年)
	「『らしく』『だから』そんな言葉なくていい」	内田 かける (小絹中学校 1年)



～どすこい！クッキング！～

～男性の家事・育児参画とワーク・ライフ・バランスの促進～
小学生と父親が参加し、相撲部屋「立浪部屋」の力士にちゃんこ鍋の作り方を教えてもらい、父子で調理しました。また、相撲クイズや握力対決も催され、父子でふれあう時間となりました。参加者からは「料理を作ることを通して、子どもとの時間を楽しく過ごすことができました」といった感想がありました。

～中学生出前講座を実施～

思考の柔軟な段階にある中学生を対象に、「男女共同参画社会」のあり方や取り組みを考える講座を実施しました。中学生からは、「『男だから』『女だから』というものをなくし、平等な生活をしていきたいです」「この講座を聞いて認識が変わり、男性でも女性でもどんな仕事をしてもいいことがわかりました」といった感想がありました。



▲左から間宮正孝副委員長、小田川市長、高木玲子委員長

～市男女共同参画推進委員会から意見書を提出～

市男女共同参画推進委員会は、本市における「男女共同参画社会」の実現を目指し、男女共同参画の推進に関する総合的な施策および重要事項について調査・審議を行っています。

委員会では、令和3年度における各事業の実施状況報告を受けて、審議を行いました。委員の皆さまから、学校における男女平等の徹底、ワーク・ライフ・バランスの促進、防災分野への女性の参画、子育て支援の充実について、本市に対して意見書が提出されました。本市では、この意見書をもとに、さらなる男女共同参画の推進に取り組んでまいります。